

鹿児島県ゆかりの作家

●児童文学

梨木香歩（1959-）

鹿児島県出身の児童文学作家、小説家。平成7（1995）年、『西の魔女が死んだ』で新美南吉児童文学賞・小学館文学賞などを受賞。児童文学を中心に、おだやかな空気の漂う作風で人気を博している。

*関連書：No.7『西の魔女が死んだ』・8『りかさん』・9『からくりからくさ』

椋鳩十（1905-1987）

児童文学作家。大学卒業後、鹿児島県で長く教師を務めた。教科書にも収録された『大造じいさんとガン』は、鹿児島の栗野岳が舞台。『片耳の大鹿』は屋久島の山中で物語が展開する。

*関連書：No.10『片耳の大鹿』・11『大造じいさんとガン』・12『椋鳩十まるごとシカ物語』

●美術

橋口五葉（1880-1921）

鹿児島県出身の版画家・装丁家。日本画を学んだのち、黒田清輝の勧めから洋画を学ぶ。雑誌『ホトトギス』や夏目漱石『吾輩ハ猫デアル』の装丁で知られ、版画の代表作には「化粧の女」などがある。

*関連書：No.46『〈美しい本〉の文化誌』・48『橋口五葉展』・50『定本橋口五葉』

黒田清輝（1866-1924）

薩摩国（現鹿児島県）出身の洋画家。法律を学ぶ予定であったフランスで山本芳翠（美濃国（現岐阜県）出身の洋画家）らに画才を見出されたことをきっかけに、画家になることを決意。ラファエル・コランに洋画を学び、外光派の手法を身につけた。作品に「湖畔」「智・感・情」「舞妓」などがある。

*関連書：No.47『アサヒグラフ別冊 日本編 60』・51『黒田清輝著述集』・52『黒田清輝展』

藤島武二（1867-1943）

薩摩国（現鹿児島県）出身の洋画家。初め日本画を学ぶが、洋画に転向して山本芳翠らの指導を受ける。洋画界の中心的存在として活躍した。代表作に「蝶」「黒扇」などがあるほか、雑誌『明星』に挿絵を提供した。

*関連書：No.46『〈美しい本〉の文化誌』・49『芸術のエスプリ』・55『藤島武二展』

東郷青児（1897-1978）

鹿児島県出身の洋画家。第二次世界大戦後、二科会の指導的存在として活躍した。小説家の宇野千代と恋愛関係にあったことでも知られ、宇野の著作に挿絵を提供しているほか、小説『色ざんげ』のモデルになったとされるなど、創作上における関わりも深い。

*関連書：No.46『〈美しい本〉の文化誌』・53『東郷青児』・54『東郷青児』・62『大人の絵本』・63『色ざんげ』・71『恋愛譚』

●文学

島尾敏雄（1917-1986）

第二次世界大戦において海軍の特攻隊指揮官を務め、奄美群島で終戦を迎える。同地で妻のミホと知り合い、戦後に結婚。戦争体験に材を取った作品も多い。代表作に『死の棘』がある。

*関連書：No.56『島尾敏雄・ミホ』・67『死の棘』・70『海辺の生と死』

杉田久女（1890-1946）

鹿児島県出身の俳人。高浜虚子に師事し、大正後期に女流俳人として長谷川かな女と並び称された。雑誌『ホトトギス』除名問題など激動の生涯に注目されがちだが、数々の名句を残したのも確かである。

*関連書：No.57『杉田久女随筆集』・58『杉田久女』・59『真実の久女』

山尾三省（1938-2001）

詩人。昭和52（1977）年、屋久島の廃村へ移住。以降、屋久島で自然に親しみながら執筆した。

*関連書：No.60『祈り』・73『ジョーがくれた石』

一色次郎（1916-1988）

鹿児島県出身の小説家。戦後に執筆生活を始め、昭和42（1967）年、沖永良部島を舞台とした自伝的小説『青幻記』で太宰治賞を受賞した。

*関連書：No.61『青幻記』

海音寺潮五郎（1901-1977）

鹿児島県出身の小説家。昭和11（1936）年に「天正女合戦」「武道伝来記」で直木賞受賞。歴史小説や史伝を多く残した。

*関連書：No.65『史伝西郷隆盛』

林芙美子（1903-1951）

小説家。母親が桜島の出身で、自身も一時期を鹿児島市で過ごした。鹿児島市古里町には林芙美子文学碑が建てられている。小説『浮雲』では、最後の舞台として屋久島が登場する。

*関連書：No.69『放浪記』・75『日本文学全集 26』

向田邦子（1929-1981）

脚本家・エッセイスト・小説家。子供の頃、一時期を鹿児島市で過ごした。父親の仕事の都合で何度も転居を繰り返したが、向田は特に鹿児島での生活を気に入っていたという。エッセイ集『父の詫び状』には鹿児島が舞台のエピソードが多く描かれている。

*関連書：No.72『父の詫び状』

※主な参考文献

『日本人名大辞典』（講談社、2001年）

『日本国語大辞典 第二版』（小学館、2000年）

『日本近代文学大事典』（日本近代文学館・講談社、1977年）

鹿児島県公式ホームページ「鹿児島を舞台とした文学作品等について」

(<https://www.pref.kagoshima.jp/ab10/kagoshimabungaku.html>)

かごしま近代文学館・かごしまメルヘン館公式ホームページ「近代文学館 施設案内」

(<https://www.k-kb.or.jp/kinmeru/about-literature/>)

鹿児島市公式ホームページ「郷土ゆかりの作家」

(<https://www.city.kagoshima.lg.jp/artmuseum/collection-kagoshima.html>)